

教科名	工業（情報技術）科	科目名	ソフトウェア技術		
履修学年	2 学年	履修	<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	ソフトウェア技術（実教出版）				
学習の目標	コンピュータのソフトウェアに関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	ハードウェアに関する基礎知識も含め、OSやアプリケーションソフトウェアの働きを理解し、適切なソフトウェアを利用できる能力を身につけている。	ソフトウェアとハードウェアの役割を認識でき、問題解決や処理に必要なソフトウェアの選択並びに、実践する力を身につけている。	ソフトウェアに興味・関心を持ち、OSをはじめとする様々なソフトウェアについて、学習する意欲と活用する態度を身につけている。
評価方法	○ 定期考査	○ 発表 ○ 小テスト	○ 学習用具の準備 ○ 授業に取り組む姿勢

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学 習 内 容	学習活動・ねらい
1 学期	○ ソフトウェアの基礎 ○ ソフトウェアの重要性 ○ ソフトウェアの分類 ○ コンピュータシステムの処理形態	○ ハードウェアとソフトウェアの役割を理解する。 ○ ソフトウェアの分類を理解する。 ○ コンピュータの利用・処理形態を理解する。
2 学期	○ オペレーティングシステム ○ OSの概要 ○ OSの機能	○ OSの働き、OSの目的や機能について理解する。 ○ 制御プログラムの働き、ジョブとタスク、タスク管理、記憶管理、データ管理等について理解する。
3 学期	○ ソフトウェアの管理 ○ インストールと環境整備 ○ 小規模ネットワークの編成	○ コンピュータシステムの導入と操作・運用にあたり保守・管理について理解する。 ○ ネットワークを構築する方法について理解する。